児　童　状　況　調　書

（作成日）令和　　年　　月　　日

	氏　　名	生　年　月　日	性　別
入室児童	(ふりがな)	平・令 年　月　日	男・女

小学校名	小学校	学　年	年　　組
入学前の通所施設	卒園	左記施設の通所期間	才から　　才まで

専門機関への相談	1．あり　　2．なし
相談場所	1．児童相談所　　2．教育相談室　3．養護・盲・聾学校 4．療育相談　　5．病院　　6．市福祉課 7．その他（　　）
相談内容	
現在の訓練	1．あり　　2．なし 言語訓練（　　） 身体訓練（　　） その他　（　　）
医療機関	1．通院している　　2．通院していない 病 院 名 病　　名 通院回数　(週　　回・月　　回・年　　回) 服　　薬　　無・有　（　　）
障害者手帳	1．あり　　2．なし 療育手帳　Ⓐ・A・B・C 身体障害者手帳　　級
障害の名称	
既往症	
現在の健康状態	

項　　目		状　　況
基本的生活	食　事	1．全介助を要する 2．手づかみで食べる 3．コップを持って飲む 4．スプーンで食べる 5．自立している
		（食　欲）　多い　・　普通　・　少ない （偏　食）　無　・　有　好きなもの（　　） 嫌いなもの（　　） （アレルギー）無　・　有　（食物名　　） （家では）　食卓　・　座卓 （家でのおやつは）　（　　）
	排　泄	1．全介助を要する 2．定時に行なえば全介助であるがトイレで排尿、排便する 3．予告するが介助が必要 4．小便は自立、大便は介助 5．時に失敗するが、ほぼ自立 6．大便、小便とも自立
		（オムツ使用）　無　・　有 （夜尿）　無　・　有　・　時々 （排尿間隔）　短い　・　普通　・　長い　（具体的に　　時間位） （トイレ様式）　和式　・　洋式　・　おまる
	睡　眠	睡眠時間　　時　から　　時　まで 午　睡　している（　　時ごろ）　・　していない 寝　具　ベット　・　ふとん
	清　潔	入　浴　好き　・　嫌い 洗　髪　好き　・　嫌い 洗面の方法　（　　） 歯磨きの方法　（　　）
身体機能	上　肢	1．両手とも不自由で物が持てない 2．不十分であるが、持つ・握る・押す・引くことはできる 3．指先での細かい動きはできない 4．片手は不自由だが、一方の手はほぼ通常に使える 5．両手とも不自由なく通常に使える。
		はさみの利用　（　　） えんぴつの利用　（　　） 補装具等の使用　無　・　有　（　　）

項　　目		状　　況
身体機能	下　肢	1．まったく座位できない 2．介助で座位ができる 3．はう、自立座位、つかまり立ちができる 4．つかまって歩くことができる 5．一人で歩くが段差は介助が必要 6．歩くが走れない 7．通常に歩き、走れる
		補装具等の使用　　無　・　有　（　　）
	視　力	1．全く見えない 2．少し見える 3．見えにくい 4．片方は普通に見える 5．普通に見える
		眼鏡使用　　無　・　有　（状況　　）
	聴　力	1．全く聞こえない 2．少し聞こえる 3．聞こえにくい 4．片方は普通に聞こえる 5．普通に聞こえる
		補聴器使用　　無　・　有　（状況　　）
意思疎通	言　語	1．言葉がまったくない 2．言葉はないが、喃語程度 3．言葉はないが態度や行動で表現する 4．単語等で意思交換が可能 5．たどたどしいが多少話せる 6．通常に話せる
		発音不明瞭　　無　・　有　（状況　　）
	指　示 理　解	1．ほとんど理解できない 2．手本を示せば簡単なことなら理解できる 3．簡単なことは言葉で理解できる 4．大体のことは理解できる 5．言葉通り理解できる

項　　目		状　　況
社会性	対　人 関　係	1．ほとんど成立しない 2．特定の人とのみ成立する 3．誰とでも、どうにか成立する 4．誰とでも成立する
		特定な人　（　　） 遊び　　（　　） 友達関係　（　　）
	集　団 参　加	1．全く参加しない 2．援助すれば少しは参加できる 3．特定の小集団になら、何とか参加できる 4．だいたい参加できる
安全対策	危　険 認　識	1．全くわからず常に目が離せない 2．介助すれば少しわかる 3．繰り返し指導すれば少しわかり、危険を避けることができる 4．時々指導することにより、危険を避けることができる 5．ある程度自分でわかり、危険を避けることができる 6．問題はない
	多　動	1．突発的行動が多く、常に目が離せない 2．落ち着きがなく、動き回るが介助すれば行動を少し制限できる 3．周囲の状況によって動き回るが、介助によって落ちつくことができる 4．常に言葉をかければ、行動が安定する 5．時折指導すれば、行動が安定する
	自　傷 異　物 誤　飲	1．直ちに制止しなければ、生命に危険な行為をすることがある 2．繰り返し指導すれば、危険はない 3．時々指導すれば危険はない
	痙　攣	1．様子をみて不定期に薬を与えなければ危険である 2．時間内に薬を服用しなければならない 3．家庭で薬を服用しているが、年数回の発作がある 4．発作は止まっているが、家庭で薬を服用している 5．発作がなくなり、薬の服用も必要ない
	自　己 統　制	1．頻繁に理由もなく他者に危害を加える 2．たまに理由もなく突然他者に危害を加える 3．行動を制約されると時々他者に危害を加える 4．他者に危害を加えることはないが、パニックを起こすことがある 5．指導によってコントロールすることができる 6．問題はない

項　　目		状　　況
安全対策	心疾患等	1．生命に危険があるので行動が著しく制限され特別な保護が必要 2．発作が起きる可能性が高く、発作時は緊急対応が必要 3．変調が他者にわかり易く対処法も容易である 4．一般的な注意により生活が可能 5．自分で体調に応じた行動ができる
その他	家庭生活	1．家庭で主に接している人 （　　） 2．同居親族の協力理解度 ・家族で役割がある（お迎えや食事等） （　　） ・役割なし
	通退室方法	1．介助者が必要　・　自立 介助者（通室時　　） （退室時　　）
	希望児童クラブ	
	その他	